

乳癌 化学療法レジメン 目次

No.601	EC療法	No.638	
No.602	パクリタキセル+トラスツズマブ	No.639	
No.603	ビンレルビン+トラスツズマブ	No.640	
No.604	TS-1+パクリタキセル	No.641	
No.605	トラスツズマブ単独	No.642	
No.606	dose-dense パクリタキセル	No.643	
No.607	ウィークリー パクリタキセル	No.644	
No.608	TC療法	No.645	
No.609	ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル	No.646	
No.610	dose-dense EC療法	No.647	
No.611	ビンレルビン単独	No.648	
No.612	エリブリン療法	No.649	
No.613	ドセタキセル単独	No.650	
No.614	パクリタキセル+ベバシズマブ	No.651	
No.615	イリノテカン単独	No.652	
No.616	ゲムシタビン単独	No.653	
No.617	トラスツズマブ エムタンシン	No.654	
No.618	ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン	No.655	
No.619	nab-PTX単独	No.656	
No.620	テセントリク+nab-PTX	No.657	
No.621	ペルツズマブ+トラスツズマブ+パクリタキセル	No.658	
No.622	カルボプラチン+ゲムシタビン	No.659	
No.623	キイトルーダ+ゲムシタビン+カルボプラチン	No.660	
No.624	キイトルーダ+パクリタキセル	No.661	
No.625	キイトルーダ+nab-PTX	No.662	
No.626	パクリタキセル(3投1休)	No.663	
No.627-①	キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン	No.664	
No.627-①'	キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン	No.665	
No.627-②	キイトルーダ+EC	No.666	
No.627-③	キイトルーダ単独	No.667	
No.628	エンハーツ	No.668	
No.629	フェスゴ+ドセタキセル	No.669	
No.630	フェスゴ+ドセタキセル+カルボプラチン	No.670	
No.631	フェスゴ+パクリタキセル	No.671	
No.632	フェスゴ+ビンレルビン	No.672	
No.633	ペルツズマブ+トラスツズマブ+ビンレルビン	No.673	
No.634	サシツズマブ ゴビテカン	No.674	
No.635	ダトポタマブ デルクステカン	No.675	
No.636		No.676	
No.637		No.677	

No.601 EC療法

《対象》術前、術後または再発乳癌

1サイクル:3週 4サイクル実施

【A】をDay1に投与

開始前と治療終了後、心エコー評価が必須

【A】	①	生食	50ml		
		アロカリス(235mg)	1V		30分
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		
		デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	100ml		30分
		塩酸エピルビシン(10mg・50mg)	_____mg	<u>[60~90mg/m²]</u>	
		※血管外漏出注意		※総投与量900mg/m ² 以下	
	③	生食	100ml		30分
		エンドキサン(100mg・500mg)	_____mg	<u>[500~600mg/m²]</u>	
		※閉鎖式ルート			
	④	生食	100ml		10分

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 2T/day or オランザピン錠(5mg) 1T

2021/1/6改訂

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2023/7/29改訂

No.602 パクリタキセル + トラスツズマブ

<<対象>>HER2過剰発現が確認された乳癌
 1サイクル:3週 (補助化学療法での使用は1年間まで)
 【A】をDay1に、【B】をDay8、15に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【A】	①	生食	50ml		
		ファモチジン(20mg)	1A		30分
		デキサート(6.6mg)	1V		
②	生食	250ml			
	トラスツズマブBS(60mg・150mg)	_____mg		[8mg/kg](初回のみ)	90分
	注射用水PL20ml	1~2A		[6mg/kg](2回目以降)	30分
*トラスツズマブが360mgを超えるとき2A					
③	5%TZ	250ml			60分
	パクリタキセル(30mg・100mg)	_____mg			[80mg/m ²]
※フィルター使用+非吸着ルート使用					
④	生食	100ml			10分

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【B】	①	生食	50ml		
		ファモチジン(20mg)	1A		30分
		デキサート(6.6mg)	1V		
②	5%TZ	250ml			60分
	パクリタキセル(30mg・100mg)	_____mg			[80mg/m ²]
※フィルター使用+非吸着ルート使用					
③	生食	100ml			10分

2021/1/6改訂

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2021/9/7改訂

No.603 ビノレルビン + トラスツズマブ

≪対象≫ 乳癌、再発転移 (HER2陽性症例のみ: Herceptest3+FISH陽性)
アンストラサイクリン、タキサン系抗癌剤の投与歴がある場合にはファーストライン

1サイクル: 3週

【A】をDay1に、【B】をDay8に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

①	生食	250ml		
	トラスツズマブ [®] BS (60mg・150mg)	_____ mg	[8mg/kg] (初回のみ)	90分
	注射用水PL20ml	1~2A	[6mg/kg] (2回目以降)	30分

*トラスツズマブが360mgを超えるとき2A

【A】

②	生食	50ml	5分
	ロゼウス(10mg・40mg)	_____ mg	[25mg/m ²]

③	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

【B】

①	生食	50ml	5分
	ロゼウス(10mg・40mg)	_____ mg	[25mg/m ²]

②	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

2021/1/5改訂

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2023/6/13改訂

No.604 S-1+パクリタキセル

《対象》手術不能または再発乳癌

1サイクル:4週

【A】をDay1、8、15に投与、【B】は2週内服その後2週休薬

点滴開始前 レスタミン(10mg)5錠 内服

- 【A】
- ①
- | | | |
|--------------|------|-----|
| 生食 | 50ml | |
| ファモチジン(20mg) | 1A | 30分 |
| デキサート(6.6mg) | 1V | |
- ②
- | | | |
|---------------------|---------|-----------------------------|
| 5%TZ | 250ml | 60分 |
| パクリタキセル(30mg・100mg) | _____mg | [80mg/m²] |
- ※フィルター使用+非吸着ルート使用
- ③ 生食 100ml 10分

- 【B】
- ① S-1(20mg・25mg)内服(2週間内服、2週間休薬)

体表面積	初期基準量(テガフル相当量)
1. 25m ² 未満	40mg/回
1. 25m ² 以上~1. 5m ² 未満	50mg/回
1. 5m ² 以上	60mg/回

なお、患者の状態により適宜増減する。増減量の段階を40mg、50mg、60mg、75mg/回とする。増減量は初回基準量から一段階までとし、75mg/回を上限、40mg/回を最低用量とする。

No.605 トラスツズマブ単独

《対象》HER2過剰発現が確認された乳癌
1サイクル:3週 (補助化学療法時は1年間まで)
【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

【A】

①	生食	250ml		
	トラスツズマブBS (60mg・150mg)	_____mg	[8mg/kg](初回のみ)	90分
	注射用水PL20ml	1~2A	[6mg/kg](2回目以降)	30分

*トラスツズマブが360mgを超えるとき2A

② 生食 100ml 10分

【トラスツズマブBSは、初回問題なければ30分まで短縮可】

2021/1/6改訂

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2021/9/7改訂

No.606 dose-denseパクリタキセル

《対象》乳癌(術後、術前の補助化学療法として)

1サイクル:2週 4サイクル投与

【A】をDay1に投与

点滴開始前 レスタミン5錠 内服

①	生食	50ml	
	ファモチジン(20mg)	1A	30分
	デキサート(6.6mg)	1V	

【A】	②	5%TZ	500ml	180分
		パクリタキセル(30mg,100mg)	_____mg	[175mg/m ²]

※フィルター使用+非吸着ルート使用

③	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

【注射】 Day1 : ジーラスタ皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注
もしくは

Day2 or 3 : ヘグフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

No.607 ウィークリー パクリタキセル

《対象》原発性乳癌の術前、術後または再発転移乳癌

1サイクル:1週 (補助化学療法時は12サイクルまで)

【A】をDay1に投与

点滴開始前 レスタミン5錠 内服

①	生食	50ml		
	ファモチジン(20mg)	1A	30分	
	デキサート(6.6mg)	1V		
【A】	②	5%TZ	250ml	60分
		パクリタキセル(30mg,100mg)	_____mg	[80mg/m ²]
		※フィルター使用+非吸着ルート使用		
	③	生食	100ml	10分

No.608 TC療法

《対象》比較的低リスクの乳癌の術前もしくは術後

1サイクル:3週 4サイクル実施

【A】をDay1に投与

【A】	①	生食	50ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		30分
		デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	250ml		60分
	ドセタキセル(20mg・80mg)	_____mg		<u>[75mg/m²]</u>	
	③	生食	100ml		30分
		エンドキサン(100mg・500mg)	_____mg		<u>[600mg/m²]</u>
	④	生食	100ml		10分

【内服】 Day 2～3: デカドロン錠(4mg) 2T/day

【注射】 Day1: ジーラスタ皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注
もしくは

Day2 or 3: ヘグフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

2021/1/6改訂

2024/1/26改訂

No.609 ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル

《対象》HER2過剰発現が確認された乳癌(術前・術後、再発転移)

1サイクル:3週 (補助化学療法時は1年まで)

1クール:3週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

【A】	①	⎧	生食	250ml		
			パージエタ(420mg)	2V	60分	(初回のみ)
			パージエタ(420mg)	1V	30分	(2回目以降)
	②	生食フラッシュ				
	③	⎧	生食	250ml		
			トラスツズマブBS(60mg・150mg)	_____mg	[8mg/kg]	(初回のみ) 90分
注射用水PL20ml			1~2A	[6mg/kg]	(2回目以降) 30分	
*トラスツズマブが360mgを超えるとき2A						
④	⎧	生食	50ml			
		デキサート(6.6mg)	1V	30分		
⑤	⎧	5%TZ	250ml	60分		
		ドセタキセル(20mg・80mg)	_____mg	[75mg/m ²]		
⑥	生食		100ml	10分		

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 2T/day

【注射】 Day1: ジーラスタ皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注もしくは

Day2 or 3: ヘグフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

2021/1/15改訂

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2024/1/26改訂

No.610 dose-dense EC療法

《対象》乳癌(術前、術後の補助化学療法として)

1サイクル:2週 4サイクル実施

【A】をDay1に投与

開始前と治療終了後、心エコー評価が必須

【A】	①	生食	50ml		
		アロカリス(235mg)	1V		30分
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		
		デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	100ml		30分
		塩酸エピルビシン(10mg・50mg)	_____mg	<u>[90mg/m²]</u>	
		※血管外漏出注意		※総投与量900mg/m ² 以下	
	③	生食	100ml		30分
		エンドキサン(100mg・500mg)	_____mg	<u>[600mg/m²]</u>	
		※閉鎖式ルート			
	④	生食	100ml		10分

【内服】 Day 2～3: デカドロン錠(4mg) 2T/day or オランザピン錠(5mg) 1T

【注射】 Day1: ジーラスタ皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注
もしくは

Day2 or 3: ヘガフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

2021/1/9作成

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2024/1/26改訂

No.611 ビノレルビン単独

《対象》手術不能または再発乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1、8に投与

【A】	①	生食 ロゼウス(10mg.40mg)	50ml _____mg	5分 [25mg/m ²]
	②	生食	100ml	10分

2021/1/5改訂

2023/6/13改訂

No.612 エリブリン療法

《対象》手術不能または再発乳癌

アントラサイクリン系及びタキサン系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法を施行後の増悪若しくは再発例

1サイクル:3週

【A】をDay1、8に投与

【A】	①	生食 ハラヴェン静注(1mg)	50ml _____mg	全開 [1.4mg/m ²]
	②	生食	100ml	10分

2021/1/5改訂

2021/9/7改訂

No.613 ドセタキセル単独

《対象》乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

【A】	①	生食 デキサート(6.6mg)	50ml 1V	30分
	②	生食 ドセタキセル(20mg・80mg)	250ml _____mg	60分 [75mg/m ² まで]
	③	生食	100ml	10分

【内服】 Day 2~3:デカドロン錠(4mg) 2T/day

2021/1/6改訂

2021/4/8改訂

2021/9/7改訂

No.614 パクリタキセル+ベバシズマブ

《対象》手術不能又は再発乳癌

1サイクル:4週

【A】をDay1、15に、【B】をDay8に投与

開始前と治療終了後、心エコー評価が推奨

開始前及び原則ベバシズマブ投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

- 【A】**
- | | | | |
|---|--------------------------------------|----------|-----------------------------|
| ① | 生食 | 50ml | |
| | ファモチジン(20mg) | 1A | 30分 |
| | デキサート(6.6mg) | 1V | |
| ② | 5%TZ | 250ml | 60分 |
| | パクリタキセル(30mg・100mg) | _____ mg | <i>[90mg/m²]</i> |
| | ※フィルター使用+非吸着ルート使用 | | |
| ③ | 生食 | 100ml | _____ 分 |
| | ベバシズマブBS(100mg・400mg) | _____ mg | <i>[10mg/kg]</i> |
| | ベバシズマブの投与時間は初回90分、2回目60分、3回目以降30分で投与 | | |
| ④ | 生食 | 100ml | 10分 |

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

- 【B】**
- | | | | |
|---|---------------------|----------|-----------------------------|
| ① | 生食 | 50ml | |
| | ファモチジン(20mg) | 1A | 30分 |
| | デキサート(6.6mg) | 1V | |
| ② | 5%TZ | 250ml | 60分 |
| | パクリタキセル(30mg・100mg) | _____ mg | <i>[90mg/m²]</i> |
| | ※フィルター使用+非吸着ルート使用 | | |
| ③ | 生食 | 100ml | 10分 |

No.615 イリノテカン単独

《対象》乳癌(手術不能又は再発)

1サイクル:5(~6)週

【A】をDay1、8、15、(22)に投与

1週間間隔で3~4回投与後、少なくとも2週休薬

①	生食	50ml	30分
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキササート(6.6mg)	1V	

【A】

②	生食	500ml	90分
	イリノテカン(100mg・40mg)	_____mg	[100mg/m ²]
③	生食	100ml	10分

2020/4/17作成

2021/1/6改訂

2021/9/7作成

No.616 ゲムシタビン単独

《対象》手術不能又は再発乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1、8に投与

	①	生食 デキサート(6.6mg)	50ml 1V	30分
【A】	②	生食 ゲムシタビン(200mg, 1g)	100ml _____mg	30分 [1250mg/m ²]
	③	生食	100ml	10分

2021/4/9作成

2024/7/3改訂

No.617 トラスツズマブ エムタンシン

《対象》HER2陽性の手術不能または再発乳癌、術後補助化学療法
(トラスツズマブ及びタキサン系抗悪性腫瘍剤による化学療法歴のある患者)

1サイクル:3週 (補助化学療法時は14回まで)

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)
本剤投与前と初回投与の1週間後(1サイクル目のDay8付近)に血小板数の検査は必須

【A】	①	生食	250ml	30分 (初回のみ90分)
		カドサイラ(100mg,160mg)	_____ mg	<i>[3.6 mg/kg]</i>
		注射用水PL20mL	1A	
		* 注射用水で20mg/mLの濃度になるように溶解		
		* フィルター使用		
	②	生食	100ml	10分

2021/1/5作成

2021/3/4作成

2021/9/7作成

No.618 ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

《対象》HER2過剰発現が確認された乳癌(術前)

1サイクル:3週 6サイクルまで

7サイクル目以降(術後)は、ペルツズマブ+トラスツズマブを術前・術後を合わせて1年間まで

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

①	生食	250ml		
	パージエタ(420mg)	2V	60分	(初回のみ)
	パージエタ(420mg)	1V	30分	(2回目以降)
② 生食フラッシュ				
③	生食	250ml		
	トラスツズマブBS(60mg・150mg)	_____mg	$[8mg/kg]$	(初回のみ) 90分
	注射用水PL20ml	1~2A	$[6mg/kg]$	(2回目以降) 30分

*トラスツズマブが360mgを超えると2A

【A】	④	生食	50ml		
		アロカリス(235mg)	1V	30分	
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		
		デキサート(6.6mg)	1V		
⑤	5%TZ	250ml	60分		
	ドセタキセル(20mg・80mg)	_____mg	$[75mg/m^2]$		
⑥	生食	250ml	60分		
	カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	$[AUC=6]$		
⑦	生食	100ml	10分		

【内服】 Day2~3: デカドロン錠(4mg)1T/day or オランザピン錠(5mg) 1T

【注射】 Day1: ジーラスト皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注
もしくは

Day2 or 3: ヘグフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

2021/1/8作成

2021/1/15改訂

2021/3/4改訂

2024/1/26改訂

No.619 nab-PTX単独

《対象》乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

- ① 生食 50ml 30分
 デキサート(6.6mg) 1V

- ② 生食フラッシュ

- 【A】 ③ アブラキサン(100mg) _____mg $[260\text{mg}/\text{m}^2]$ 投与全量
 生食(※アブラキサン溶解用) 50ml or 100ml 30分 _____ml
 (アブラキサン投与量が200mgを超えるときは生食100ml)

※投与液量が50ml未満の場合はシリンジポンプを用いて投与

※フィルター禁止

- ④ 生食 100ml 10分

※

アブラキサン	100mg	150mg	200mg	250mg
投与液量	20ml	30ml	40ml	50ml

2021/1/5作成

2021/6/2改訂

2021/9/7改訂

No.620 テセントリク+nab-PTX

≪対象≫PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

1サイクル:4週

【A】をDay1、Day15に、【B】Day8に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】

- ① { 生食 100ml 60分
 テセントリク(840mg/14ml) 840mg/body
 ※フィルター使用
 ①テセントリクの投与は初回60分、2回目以降忍容性が良好であれば30分で投与可能
- ② 生食フラッシュ
- ③ { 生食 50ml 30分
 デキサート(6.6mg) 1V
- ④ 生食フラッシュ
- ⑤ { アブラキサン(100mg) _____mg [100mg/m²] } 投与全量
 生食(※アブラキサン溶解用) 50ml or 100ml 30分 } _____ml
 (アブラキサン投与量が200mgを超えるときは生食100ml)
 ※投与液量が50ml未満の場合はシリンジポンプを用いて投与
 ※フィルター禁止
- ⑥ 生食 100ml 10分

【B】

- ① { 生食 50ml 30分
 デキサート(6.6mg) 1V
- ② 生食フラッシュ
- ③ { アブラキサン(100mg) _____mg [100mg/m²] } 投与全量
 生食(※アブラキサン溶解用) 50ml or 100ml 30分 } _____ml
 (アブラキサン投与量が200mgを超えるときは生食100ml)
 ※投与液量が50ml未満の場合はシリンジポンプを用いて投与
 ※フィルター禁止
- ④ 生食 100ml 10分

※

アブラキサン	100mg	150mg	200mg	250mg
投与液量	20ml	30ml	40ml	50ml

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回テセントリク投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンなど前投薬を考慮する

2021/1/5作成
 2021/3/4改訂
 2021/6/2改訂
 2021/9/7改訂

No.621 ペルツズマブ+トラスツズマブ+パクリタキセル

<<対象>>HER2過剰発現が確認された乳癌
 1サイクル:3週 (補助化学療法時は1年まで)
 【A】をDay1に、【B】をDay8、15に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【A】	①	{	生食	250ml		
			パージェタ(420mg)	2V	60分	(初回のみ)
			パージェタ(420mg)	1V	30分	(2回目以降)
	②		生食フラッシュ			
	③	{	生食	250ml		
			トラスツズマブBS(60mg・150mg)	_____mg	[8mg/kg]	(初回のみ) 90分
			注射用水PL20ml	1~2A	[6mg/kg]	(2回目以降) 30分
				*トラスツズマブが360mgを超えるとき2A		
	④	{	生食	50ml		
			ファモチジン(20mg)	1A	30分	
デキサート(6.6mg)			1V			
⑤	{	5%TZ	250ml	60分		
		パクリタキセル(30・100mg)	_____mg	[80mg/m ²]		
			※フィルター使用+非吸着ルート使用			
⑥		生食	100ml	10分		

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【B】	①	{	生食	50ml		
			ファモチジン(20mg)	1A	30分	
			デキサート(6.6mg)	1V		
	②	{	5%TZ	250ml	60分	
			パクリタキセル(30・100mg)	_____mg	[80mg/m ²]	
				※フィルター使用+非吸着ルート使用		
	③		生食	100ml	10分	

2021/1/9作成

2021/3/4改訂

2021/4/8改訂

2021/9/7改訂

No.622 カルボプラチン + ゲムシタビン

《対象》手術不能または再発乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1、8に投与

【A】	①	生食	50ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		
		デキサート(6.6mg)	1V		30分
	②	生食	250ml		60分
	カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg		【AUC=2】	
	③	生食	100ml		30分
		ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg		【1000mg/m ² 】
	④	生食	100ml		10分

【内服】 Day 2~3、Day9~10: デカドロン錠(4mg) 2T/day

No.623 キイトルーダ + ゲムシタビン + カルボプラチン

≪対象≫PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1に、【B】をDay8に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】

①	生食	100ml	30分
	キイトルーダ(100mg/4ml)	2V (200mg)	
※フィルター使用+非吸着ルート使用			
② 生食フラッシュ			
③	生食	50ml	30分
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキサート(6.6mg)	1V	
④	生食	100ml	30分
	ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg	
⑤	生食	250ml	60分
	カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	
⑥	生食	100ml	10分

【B】

①	生食	50ml	30分
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキサート(6.6mg)	1V	
②	生食	100ml	30分
	ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg	
③	生食	250ml	60分
	カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	
④	生食	100ml	10分

【内服】 Day 2~3、Day9~10: デカドロン錠(4mg) 2T/day

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンなど前投薬を考慮する

2021/8/28作成

2024/7/3改訂

No.624 キイトルーダ + パクリタキセル

≪対象≫PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
1サイクルはキイトルーダとパクリタキセルと別で考える(下記に記載)

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】 キイトルーダ :200mg/body 1サイクル:3週

【B】 パクリタキセル :90mg/m² 1サイクル:4週(Day1、8、15に投与)

【A】	{	①	生食	100ml	30分
			キイトルーダ(100mg/4ml)	2V (200mg)	
			※フィルター使用+非吸着ルート使用		
		②	生食	100ml	10分
			※【B】と併用時は生食フラッシュのコメントのみで可		

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンなど前投薬を考慮する

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【B】	{	①	生食	50ml	30分
			デキサート(6.6mg)	1A	
			ファモチジン(20mg)	1A	
		②	5%TZ	250ml	60分
			パクリタキセル(30・100mg)	_____mg	【90mg/m²】
			※フィルター使用+非吸着ルート使用		
		③	生食	100ml	10分

No.625 キイトルーダ[®] + nab-PTX

≪対象≫PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

1サイクルはキイトルーダとnab-PTXと別で考える(下記に記載)

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】 キイトルーダ[®] :200mg/body 1サイクル:3週

【B】 nab-PTX :100mg/m² 1サイクル:4週(Day1、8、15に投与)

- 【A】
- ①

生食	100ml	30分
キイトルーダ [®] (100mg/4ml)	2V (200mg)	

※フィルター使用+非吸着ルート使用
 - ②

生食	100ml	10分
----	-------	-----

※【B】と併用時は生食フラッシュのコメントのみで可

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンなど前投薬を考慮する

- 【B】
- ①

生食	50ml	30分
デキサート(6.6mg)	1A	
 - ② 生食フラッシュ
 - ③

アブラキサン(100mg)	_____mg	【100mg/m²】) 投与全量
生食(※アブラキサン溶解用)	50ml or 100ml	30分	

(アブラキサン投与量が200mgを超えるときは生食100ml)

※投与液量が50ml未満の場合はシリンジポンプを用いて投与

※フィルター禁止
 - ④

生食	100ml	10分
----	-------	-----

※

アブラキサン	100mg	150mg	200mg	250mg
投与液量	20ml	30ml	40ml	50ml

No.626 パクリタキセル(3投1休)

《対象》転移・再発乳癌

1サイクル:4週

【A】をDay1、8、15に投与

点滴開始前 レスタミン5錠 内服

①	生食	50ml		
	ファモチジン(20mg)	1A	30分	
	デキサート(6.6mg)	1V		
【A】	②	5%TZ	250ml	60分
	パクリタキセル(30mg.100mg)	_____mg	[80mg/m²]	
		※フィルター使用+非吸着ルート使用		
③	生食	100ml		10分

No.627 -① キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン

《対象》ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスク乳癌における術前・術後化学療法

1サイクル:3週 4サイクル

【A】をDay1に、【B】をDay8、15に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【A】	①	生食 キイトルーダ(100mg/4ml) ※フィルター使用+非吸着ルート使用	100ml 2V (200mg)	30分
	②	生食フラッシュ		
	③	生食 パロノセトロン(0.75mg) ファモチジン(20mg) デキサート(6.6mg)	50ml 1V 1A 1V	30分
	④	5%TZ パクリタキセル(30・100mg) ※フィルター使用+非吸着ルート使用	250ml _____mg	60分 [80mg/m ²]
	⑤	生食 カルボプラチン(50,150,450mg)	250ml _____mg	60分 [AUC=1.5]
	⑥	生食	100ml	10分

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【B】	①	生食 パロノセトロン(0.75mg) ファモチジン(20mg) デキサート(6.6mg)	50ml 1V 1A 1V	30分
	②	5%TZ パクリタキセル(30・100mg) ※フィルター使用+非吸着ルート使用	250ml _____mg	60分 [80mg/m ²]
	③	生食 カルボプラチン(50,150,450mg)	250ml _____mg	60分 [AUC=1.5]
	④	生食	100ml	10分

No.627 -①' キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン

《対象》ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスク乳癌における術前・術後化学療法

1サイクル:3週 4サイクル

【A】をDay1に、【B】をDay8、15に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

①	生食 キイトルーダ(100mg/4ml)	100ml	30分
		2V (200mg)	
※フィルター使用+非吸着ルート使用			
②	生食フラッシュ		
③	生食	50ml	30分
	アロカリス(235mg)	1V	
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	ファモチジン(20mg)	1A	
	デキサート(6.6mg)	1V	
④	5%TZ	250ml	60分
	パクリタキセル(30・100mg)	_____mg	
※フィルター使用+非吸着ルート使用			
⑤	生食	250ml	60分
	カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	
⑥	生食	100ml	10分

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 1T/day or オランザピン錠(5mg) 1T

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【B】

①	生食	50ml	30分
	ファモチジン(20mg)	1A	
	デキサート(6.6mg)	1V	
②	5%TZ	250ml	60分
	パクリタキセル(30・100mg)	_____mg	
※フィルター使用+非吸着ルート使用			
③	生食	100ml	10分

No.627 -② キイトルーダ+EC

《対象》ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスク乳癌における術前・術後化学療法

1サイクル:3週 4サイクル

No.627-① 4サイクル施行後開始

【A】をDay1投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】	①	<ul style="list-style-type: none"> 生食 100ml キイトルーダ(100mg/4ml) 2V (200mg) 	30分
		※フィルター使用+非吸着ルート使用	
	②	生食フラッシュ	
	③	<ul style="list-style-type: none"> 生食 50ml アロカリス(235mg) 1V パロノセトロン(0.75mg) 1V デキサート(6.6mg) 1V 	30分
	④	<ul style="list-style-type: none"> 生食 100ml 塩酸エピルビシン(10mg・50mg) _____mg 	30分 <u>[90mg/m²]</u>
		※血管外漏出注意 ※総投与量900mg/m ² 以下	
⑤	<ul style="list-style-type: none"> 生食 100ml エンドキサン(100mg・500mg) _____mg 	30分 <u>[600mg/m²]</u>	
	※閉鎖式ルート		
⑥	生食	100ml	10分

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 2T/day or オランザピン錠(5mg) 1T

No.627 -③ キイトルーダ単独

《対象》ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスク乳癌における術前・術後化学療法

【A】 1サイクル:3週×9サイクル Day1に投与

【B】 1サイクル:6週×5サイクル Day1に投与

【A】or【B】いずれかを選択、No.627-②および手術終了後に開始

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】

①	生食	100ml	30分
	キイトルーダ [®] (100mg/4ml)	2V (200mg)	
※フィルター使用+非吸着ルート使用			
②	生食	100ml	10分

【B】

①	生食	100ml	30分
	キイトルーダ [®] (100mg/4ml)	4V (400mg)	
※フィルター使用+非吸着ルート使用			
②	生食	100ml	10分

No.628 エンハーツ

《対象》化学療法歴のある^{*}HER2陽性の手術不能又は再発乳癌
※トラスツズマブ及びタキサン系抗悪性腫瘍剤による治療歴のある患者が対象

《対象》化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌

《対象》ホルモン受容体陽性かつHER2低発現又は超低発現の手術不能又は再発乳癌

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

①	5%TZ	100ml	30分
	アロカリス(235mg)	1V	
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキサート(6.6mg)	1V	

② 5%TZフラッシュ

【A】 ③	5%TZ	100ml	30分(初回のみ90分)
	エンハーツ(100mg)	_____mg	[5.4mg/kg]
	注射用水 20ml	_____ml	

* 1Vあたり5mlの注射用水で溶解(20mg/mLの濃度になるように)

* フィルター使用

* 投与中は遮光必要

④ 5%TZ 100ml 10分

【内服】 Day 2~3:デカドロン錠(4mg) 2T/day

No.629 フェスゴ+ドセタキセル

《対象》HER2陽性の乳癌(術前・術後、再発転移)

1サイクル:3週 (補助化学療法時は1年まで)

1クール:3週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

- | | | | |
|---|----------------------|----------------|-----------------------------|
| ① | フェスゴ配合皮下注IN(15ml) 1V | 皮下注 8分 (初回のみ) | |
| | フェスゴ配合皮下注MA(10ml) 1V | 皮下注 5分 (2回目以降) | |
| ② | 生食 | 50ml | 30分 |
| | デキサート(6.6mg) | 1V | |
| ③ | 5%TZ | 250ml | 60分 |
| | ドセタキセル(20mg・80mg) | _____mg | <i>[75mg/m²]</i> |
| ④ | 生食 | 100ml | 10分 |

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 2T/day

【注射】 Day1: ジーラスタ皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注
もしくは

Day2 or 3: ペグフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

2023/11/4作成

2024/1/26改訂

No.630 フェスゴ+ドセタキセル+カルボプラチン

《対象》HER2陽性の乳癌(術前)

1サイクル:3週 6サイクルまで

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

- | | | |
|---|-------------------------------|------------------------|
| ① | フェスゴ配合皮下注IN(15ml) 1V | 皮下注 8分 (初回のみ) |
| | フェスゴ配合皮下注MA(10ml) 1V | 皮下注 5分 (2回目以降) |
| ② | 生食 50ml | |
| | アロカリス(235mg) 1V | 30分 |
| | パロノセトロン(0.75mg) 1V | |
| | デキサート(6.6mg) 1V | |
| ③ | 5%TZ 250ml | 60分 |
| | ドセタキセル(20mg・80mg) _____mg | [75mg/m ²] |
| ④ | 生食 250ml | 60分 |
| | カルボプラチン(50,150,450mg) _____mg | [AUC=6] |
| ⑤ | 生食 100ml | 10分 |

【内服】 Day2~3: デカドロン錠(4mg) 1T/day or オランザピン錠(5mg) 1T

【注射】 Day1: ジーラスタ皮下注ボディーポッド(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注
もしくは

Day2 or 3: ペグフィルグラスチムBS皮下注(3.6mg)を1サイクルあたり1回皮下注

2024/1/26作成

2023/11/4改訂

No.631 フェスゴ+パクリタキセル

＜対象＞HER2陽性の乳癌

1サイクル:3週 (補助化学療法時は1年まで)

【A】をDay1に、【B】をDay8、15に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【A】	①	フェスゴ配合皮下注IN(15ml) 1V フェスゴ配合皮下注MA(10ml) 1V	皮下注 8分 (初回のみ) 皮下注 5分 (2回目以降)
	②	生食 50ml ファモチジン(20mg) 1A デキサート(6.6mg) 1V	30分
	③	5%TZ 250ml パクリタキセル(30・100mg) _____mg ※フィルター使用+非吸着ルート使用	60分 [80mg/m ²]
	④	生食 100ml	10分

点滴開始前 レスタミン(10mg) 5錠 内服

【B】	①	生食 50ml ファモチジン(20mg) 1A デキサート(6.6mg) 1V	30分
	②	5%TZ 250ml パクリタキセル(30・100mg) _____mg ※フィルター使用+非吸着ルート使用	60分 [80mg/m ²]
	③	生食 100ml	10分

No.632 フェスゴ + ビノレルビン

《対象》HER2陽性進行再発乳癌
アンスラサイクリン、タキサン系抗癌剤の投与歴がある患者が対象
1サイクル:3週
【A】をDay1に、【B】をDay8に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

【A】	①	フェスゴ配合皮下注IN(15ml) 1V	皮下注 8分	(初回のみ)	
		フェスゴ配合皮下注MA(10ml) 1V	皮下注 5分	(2回目以降)	
	②	生食 ロゼウス(10mg.40mg)	50ml _____mg	5分 [25mg/m ²]	
	③	生食	100ml	10分	
【B】	①	生食 ロゼウス(10mg.40mg)	50ml _____mg	5分 [25mg/m ²]	
	②	生食	100ml	10分	

No.633 ペルツズマブ + トラスツズマブ + ビノレルビン

《対象》HER2陽性進行再発乳癌

アンストラサイクリン、タキサン系抗癌剤の投与歴がある患者が対象

1サイクル:3週

【A】をDay1に、【B】をDay8に投与

開始前と治療継続中はおよそ3ヶ月に1回、心エコー評価が必須(開始前以外はEFのみで可)

【A】	①	生食	250ml			
		パージェタ(420mg)	2V	60分	(初回のみ)	
		パージェタ(420mg)	1V	30分	(2回目以降)	
	②	生食フラッシュ				
	③	生食	250ml			
	トラスツズマブBS(60mg・150mg)	_____mg	[8mg/kg]	(初回のみ)	90分	
	注射用水PL20ml	1~2A	[6mg/kg]	(2回目以降)	30分	
*トラスツズマブが360mgを超えるとき2A						
	④	生食	50ml	5分		
		ロゼウス(10mg.40mg)	_____mg	[25mg/m ²]		
	⑤	生食		100ml	10分	

【B】	①	生食	50ml	5分	
		ロゼウス(10mg.40mg)	_____mg	[25mg/m ²]	
	②	生食		100ml	10分

No.634 サシツズマブ ゴビテカン

《対象》 化学療法歴のある※ホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
※タキサン系抗悪性腫瘍剤による治療歴のある患者が対象

1サイクル:3週

【A】をDay 1・8 に投与

点滴開始前 カロナール(500mg) 1錠 内服

①	生食	100ml	
	アロカリス(235mg)	1V	
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキサート(6.6mg)	1.5V	30分
	ファモチジン(20mg)	1A	
	ポララミン(5mg)	1A	

【A】

② 生食フラッシュ

③	生食	250ml	60~120分 (初回のみ180分)
	トロデルビ(200mg)	_____mg	[10mg/kg]

* 1Vあたり20mLの生食で溶解(10mg/mLの濃度になるように)

* 投与中は輸液バッグ遮光

* 最終濃度1.1mg/mL~3.4mg/mLとなるよう生食を変更。(275mg未満で100mL、800mg超で500mL)

④ 生食 100ml 10分

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 2T/day

No.635 ダトポタマブ デルクステカン

《対象》化学療法歴のある※ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
※アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤又はタキサン系抗悪性腫瘍剤による治療歴のある患者が対象

1サイクル:3週

【A】をDay 1 に投与

点滴開始前 カロナール(500mg) 1錠 内服

①	生食	100ml	
	アロカリス(235mg)	1V	
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキサート(6.6mg)	1.5V	30分
	ファモチジン(20mg)	1A	
	ポララミン(5mg)	1A	

② 5%TZフラッシュ

【A】

③	5%TZ	100ml	30分(初回のみ90分)
	ダトロウェイ(100mg)	_____mg	<i>[6mg/kg]</i>
	注射用水 20ml	5ml	

* 1Vあたり5mlの注射用水で溶解(20mg/mLの濃度になるように)

* フィルター使用

* 点滴バッグは遮光必要

④ 5%TZ 100ml 10分

【内服】 Day 2~3: デカドロン錠(4mg) 2T/day